

だんぼ通信



令和元年8月九州北部豪雨災害のボランティアに行ってきました

令和元年9月1日(土)。武雄北方インターを降り国道を左折。道路の左右に山積みされた災害ごみにより、今回の災害の大きさを知る。ボランティアセンターも予期せぬ出来事のため、混乱して見える。早速、一軒の兼業農家に入り活動。



壁の150cm辺りに一本の筋が残されており、水の高さを確認できる。

活動の前日に家具や畳が搬出されており、我々は床板の撤去を行い、床下の清掃、垂木や床板の洗浄。フローリングは水を吸い膨張し、使用不能。残された被災者とともに整理し、軽トラックに積み込み災害ごみ集積場へ運ぶ。

被災者と談話することにより、改めて自然の力を考えさせられた。

コーディネーター 原田

活動紹介 NPO法人 福岡あんしん生活ネット

太宰府市で初めて「オレンジカフェ」活動を行っている、NPO法人福岡あんしん生活ネット(以下、あんしん生活ネット)を紹介します。

「オレンジカフェ」とは、認知症の患者やその家族、地域の人などが集まり、お茶を飲みながら情報交換やおしゃべりをする、だれでも参加できる場(カフェ)のことです。あんしん生活ネットでは、「あんしんオレンジカフェ」と称して、これまで市内で4回実施されています。

認知症関係の専門家のお話を聞き、その後テーブルごとに、お茶を飲みながら日常感じている不安や悩みなどを話します。話の内容は、患者との向き合い方、対応の仕方の相談や、ちょっとした愚痴など…。また、親の変化(進行)に対する戸惑いや切ない思い、体験などを話し合う息抜きの場でもあります。専門家からのアドバイスを受けることで、正しい知識で、また現状に向かい合うことができるとのことでした。

いつ、だれが認知症やその家族となるかわかりません。そうなったときに、それまでと変わらない場所で顔なじみの人たちと生活することができたら、素敵ですね。認知症を正しく理解し、対策(予防)意識を持つこと、それを支え合う地域の輪が広がっていくといいですね。

あんしん生活ネットでは、「介護施設の見学会、勉強会」そして「認知症サポーター養成講座」や「認知症対策最新情報講座」などの講座・関連映画の上映会を開催しています。現在、福祉や地域づくりに関心のある方の力、新しい発想を求めています。どうぞ、お問い合わせください。



認知症に関する自主映画上映会

「ケアニン」

～あなたでよかった～

日時:令和元年11月24日(日)
14:00～16:30

場所:太宰府中央公民館
(プラムカルコア)ホール

入場料:1,100円
(事前予約900円)

この映画は、認知症を理解するいい機会となります。認知症は決して怖いものではなく、周りの人の心がけ次第で、素晴らしい生活を送ることができると思います。

お知らせ

第5回 オレンジカフェ

日時:令和元年11月30日(土)
13:30～

場所:青葉台公民館
(太宰府市青葉台4-7-1)

講師:特別養護老人ホーム
「銀の庵」
理事長 岡部悠久子さん

お問い合わせ
NPO法人 福岡あんしん生活ネット
電話・FAX:092-928-4292
代表者:水本 正人
(代表者が変わりました)

NPO活動や市民活動をするにあたって、ほとんどの団体さんが資金活動のことで頭を悩ませたことがあるのではないのでしょうか？

今回は、そんな時、どのようにしてお金の問題をクリアしていくのか…いくつかの事例をご紹介しますと思います。

Case1

新しい事業のために人を雇いたい



ある財団の助成金に応募してゲット！



人件費として使える助成金だったのでこの事業の人件費が全てカバーできた



人を雇うにあたって様々な手続きが必要なうえ、報告書の作成が大変…

Case2

事務運営費等に回せる資金がない



団体の会費を値上げした



団体内部のやりくりで済んだので、手間がかからなかった



会員のお金の負担が増えてしまった

Case3

収益が上がる事業ではないので経費が増えるばかり



協賛金を募った



活動に賛同してくれる人が増えて、嬉しい！



これからも毎回、協賛金の募集を続けていけなくちゃいけないのかな…

Case4

活動に必要なものを買えない



フリマの売り上げ金で購入できた



フリマで協力者の人と知り合い、支援につながった



準備・物品の販売や片付け・保管など、けっこう大変

Case5

自分たちの能力を活かして稼ぎたい



講師として収入を得た



新たな講座を始めたり、回数を増やせば収入アップにつながる



誰にでも、できるものではない

Case6

自分たちにできる範囲の活動でいい



お金はかけない



負担のない範囲で活動しているので、これからも無理なく続けていけそう



活動を広げていくことは難しいし、多少、手出しになることも…

いかがですか？ 使い道も調達する方法も団体によって様々ですね。自分たちのスタイルに合ったお金の調達の仕方を、メンバーで話し合うことは大切です。

11月22日(金)の「うめさろんボランティア講座—団体運営編—」では、資金についての基礎的な知識やノウハウを学びます！ みなさん、ご参加ください！



講座スケジュール



参加費は全て無料です

日時	場所	講座名	講師など
10/26(土) 14:00~16:00	209 号室	みんなで学ぶ防災講座 「太宰府市全域のまとめ」	防犯ボランティア ネットワーク
11/9(土) 14:00~16:30	208 号室	地域支援コーディネーター育成講座 「人生の目的を達成するための アドラー心理学を取り入れて」	吉田 久美子さん 松澤 秀樹さん
11/22(金) 10:00~12:00	201 号室	ボランティア講座 「団体運営編(資金力アップ)」	NPO 法人ミディエイド 今村 晃章さん
1/18(土) 14:00~16:30	208 号室	地域支援コーディネーター育成講座 「太宰府における地域活動を学ぶ」	吉田 久美子さん 松澤 秀樹さん
1/24(金) 10:00~12:00	201 号室	ボランティア講座 「団体運営編(運営力アップ)」	NPO 法人ミディエイド

太宰府市社会福祉協議会との共催講座

だざいふでボランティアを楽しもう~ボランティアを楽しく続けるコツ~

2019年9月7日(土)いきいき情報センターで、NPO法人ミディエイドの梅澤さんを講師に迎え、本年度1回目のボランティア講座を行いました。ボランティアを始めたばかりの方や、高校生など約20名の方が参加されました。

講座では、ボランティアは自分の意志で始め、相手との関係を築きながら続けていくものだということを、わかりやすく説明されました。

ワークでは「喜びを感じることは何ですか?」「今やっている活動の魅力はなんですか?」など、ボランティアの根本について考える機会があり、「ボランティア観が変わった」「本当にやりたい、やれるという気持ちを持てば、やれる」などの感想をいただきました。



第2回目は、2020年2月1日に行います。



申し込み・問い合わせは太宰府市NPO・ボランティア支援センター「うめさろん」まで

太宰府市五条3丁目1番1号 いきいき情報センター 2階

平日 10:00~18:00 土曜日 12:00~18:00

(休業日 毎週日曜日、祝日、毎月最終水曜日、

8月13日~15日、12月28日~1月4日)

TEL 092-918-3633 FAX 092-918-3644

E-mail : dazaifu-volusen@wish.ocn.ne.jp

H P <http://dazaifu-volusen.sakura.ne.jp/>